

# 第2学年 体育科 学習指導案

日 時: 令和3年11月1日(月) 5校時

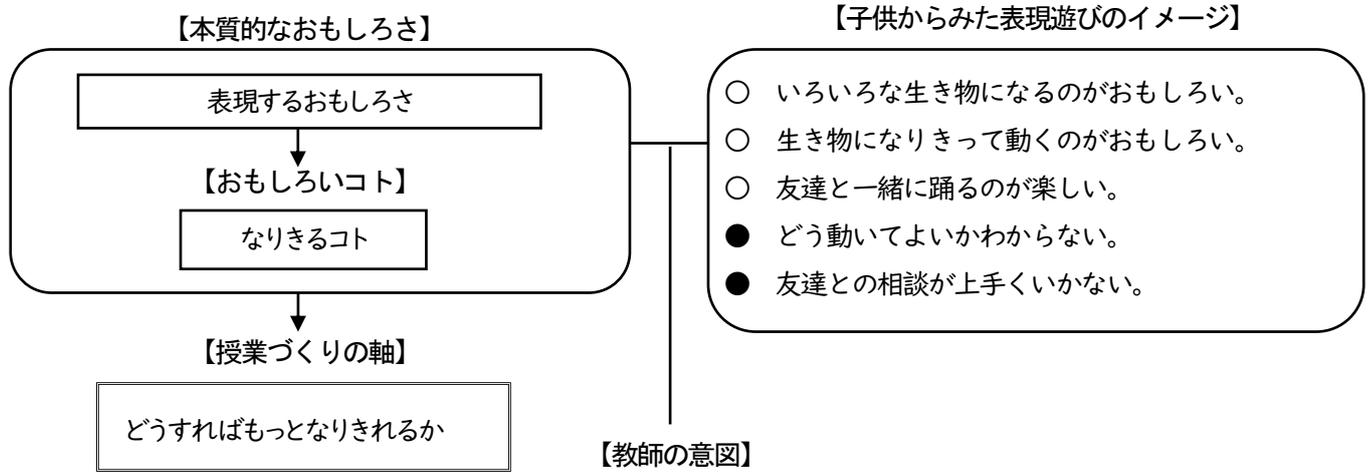
場 所: 高越小学校 アリーナ

指導者: T1 吉田 玲

T2 山崎 寛子

1 単元名 生き物ランドヘレッツゴー!

2 授業づくりの考え



## (1) 子供の実態

本学級の子供たちは、全員が体育の運動遊びが好きであり、進んで楽しみながら取り組んでいる。1年生で初めての単元「どうぶつランド」の学習をした時には、いろいろな動物になりきってグループで楽しく活動したが、動き方が分からない子やどう工夫すればいいの分からない子がいた。事前アンケートでは、「いろいろな動物になるのがおもしろい」「動物のまねをするのがおもしろい」といった意見が9割あり、表現するおもしろさやいろいろなものになりきるといっておもしろいコトが共有できていることが分かった。一方で、「動きがイメージ通りにできなかった」「なりたいたいものになることができなかった」などの意見も1割あった。これらのことから、一部の子は、動き方のイメージが浮かんでいなかったり、友達と上手くコミュニケーションがとれなかったりすることがあり、おもしろいコトの共有はできているが、そこからの課題設定・解決ができていないことが分かった。

## (2) おもしろいコトの共有を図る環境と問いの設定

どんな動きも認められるような学級の雰囲気作りを行い、全員が安心して授業に参加できるようにする。また、事前に生き物の動画を見せ、動きのイメージをもつことができるようにする。単元の導入では、変身ジャンケンや何の音ゲームなどのいろいろな表現遊びやペアやグループでのまねっこ遊びを行い、全員が楽しく参加できるようにする。このような環境で、学習をスタートし、どんなことがおもしろかったのかを問いかけ、おもしろいコトの共有を図る。

## (3) 単元の展開と主な支援

おもしろいコトの共有が図れたら、「どうすればもっとなりきれるのか」という単元を通した問いを提示し、自分なりの課題を追求しながら表現遊びに挑戦できるようにしていく。これまでの学習では、単元の最後まで意欲を継続して、課題に向かって挑戦することや課題を見付けることができないこともあった。そこで、意欲が持続するために毎時、題材を変えていく。そして、子供の様子を見て、グループでまねっこをしたり、参加型見せ合いを取り入れたりする。そうすることで、友達の様子を見て、課題を見付けたり、自分の動きに取り入れたりすることができるようにしたい。また、友達のグループと一緒に参加したり、グループ同士で見せ合いをしたりすることで、視点が変わり、新しい動き方や工夫した動き方などの新たな価値を見付けることができ、自分の動きに取り入れたり、自分なりに課題解決の見通しをもって学習に参加したりすることができるだろう。このような活動を通し、子供が自ら主体的に学び続けられるようにしていきたい。

## 3 目標

○ 表現遊びの楽しさに触れ、その行い方を知るとともに、生き物の特徴を捉え、そのものになりきる中で工夫した動き方などの新たな価値を見付け、全身で即興的に踊ることができるようにする。

【知識及び技能】

○ 生き物の特徴を捉えて、自分なりの簡単な踊り方を工夫する中で課題を見付け、課題を解決するために見通しをもって学習に参加し、考えたことや工夫したことを友達や教師に伝えることができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】

○ 表現遊びに進んで取り組み、誰とでも仲良く踊ったり、場の安全に気をつけたりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】

4 単元のイメージ (見) : 「見通しをもって参加する力」 (新) : 「新たな価値を見付ける力」 (仲) : 「仲間と協働して課題を解決する力」

時間	1	2	3	4	5
学習活動・子供の主な学びの姿・環境	ゲームを通していろいろな生き物になりきって踊る。	虫になりきって踊る。	海や川の生き物になりきって踊る。	森やジャングルの生き物になりきって踊る。	自分のお気に入りの生き物になりきって踊る。
	表現遊びのおもしろいコトを共有している。	これまでの学習で得た情報を活用し、もっとなりきるためにはどうすればいいのか考え、課題を追求している。	友達と情報を共有し、互いに教え合い、新たな課題を見付けたり、課題を解決したりしている。		
	遊び だるまさんが〇〇した 変身ジャンケン 何の音ゲーム	題材 虫 音楽 いろいろな虫	題材 海や川の生き物 音楽 海の生き物	題材 ジャングルや森の生き物 音楽 ジャングルの動物	題材 お気に入りの生き物 音楽 動物たちの祭り
発揮されている姿	培いたい資質能力が ・表現遊びのおもしろいコトを共有しようとしている。(新) (仲) ・友達の動きや感想から、課題を見付けようとしている。(見) ・互いに動きを見せ合いながら、協働して課題解決しようとしている。(新) (仲) ・どうすればもっと生き物になりきれのかを考えながら、表現することができている。(新)				

5 本時の目標と展開 (4/5)

- (1) 本時の目標  
「どうすればもっと生き物になりきれのか」という課題に対し、見通しをもって意欲的に取り組むことができる。
- (2) 本時の展開

時間	学習活動と子供の姿	子供の状況把握の視点	教師の支援
10	1 表現遊びのゲーム活動を行い、本時の見通しをもつ。  【本時の問い】 どうすれば、もっと森やジャングルの生き物になりきれのか。	○心と体がほぐれている。	○主運動につながる簡単な運動をして学習に意欲的に取り組む気持ちを高めることができるようにする。
10	2 いろいろな生き物になって踊る。	○「どうすればもっと森やジャングルの生き物になりきれのか」という課題に対して、自分なりに考え、表現遊びに取り組んでいる。	
20	3 になりたい生き物になってグループで動きを工夫して踊る。  ・もっとなりきるために動きを工夫している。  ・課題を解決しようとグループで話し合っている。	①もっとなりきるために動きをどう工夫すればいいのか分からない。  ②自分のやりたい思いを伝えるのに困っている。	①子どもの様子を見て、グループ同士の交流を取り入れる。  ②児童の話し合いに入り、児童の伝えたいことを言語化や動作化する。今までの学習で出てきた動きの工夫などはホワイトボードに掲示し、参考にできるようにする。
5	4 本時の学習を振り返り、次時への見通しをもつ。	○「どうすれば、もっとなりきれのか」を見付けることができています。	○上手いといった動きや工夫をホワイトボードに掲示し、共有する。

